



まず集まろう そして話し合おう

2023年度国労柏駅連合分会大会開催

2月21日、パレット柏において、柏駅連合分会大会が開催された。東京支部からは佐藤誠、佐藤賢一両執行委員が参加をし、代表して佐藤誠執行委員が挨拶を述べた。ジェッツ田町事業所では、一通りの点検作業を終えても次から次へと無線で作業が入ってくる。このような実態の中、ダイヤ改正で要員を一人減らすとの話が出ている。国労としてJRに要求を出しながら、職場では一人作業は危険なのでやめるよう話している、との自らの職場実態報告を含めて、職場過半数代表者選挙について、23春闘の取り組み、次世代への運動継承に向けた取り組みなどを報告。

常磐連絡会の古城事務局長からは、常磐線沿線の駅職場を一つの分会にしようと議論を進めている、と報告があった。

その後、全体交流の中で各エルダー職場の報告がされたので、一部を掲載したい。

Aさん

JESSでは、プロパー社員がブロック内の違う駅で勤務している。帳票類のまとめ方が駅によって違うなど、戸惑うこともある。自分たちエルダー社員も一緒にやりながら、プロパー社員が仕事をしやすいように考えていくことが必要ではないか。



Bさん

統括センターになったら買い上げ前提で勤務をまわす、と会社は言っている。勤務作成をしているが、なるべく自駅で回りたいが他の駅からこの日何人欲しいといわれるなど、勤務がグチャグチャになる。国労として「必要な要員を配置しろ」との要求を！

プロパー社員も労働組合は必要だと思っている。しかし賃金が安いから組合費を引かれるのはきつい。さらに組合に入れば他の駅に配転される恐れもあるので、なかなか加入させることは難しい。



挨拶をする佐藤執行委員

Cさん

駅のエレベーターが6月に完成する。エレベーターが稼働すれば、車いす対応などもスムーズになる。その反面、仕事も減るような気がするし、今後自分たちの職場がどうなっていくのか、との不安もある。

常磐連絡会 隅田川駅頭宣伝行動

2月27日、JR貨物隅田川駅頭で、常磐連絡会の駅頭宣伝行動が開催された。この行動は毎年恒例の取り組みで8名の仲間が参加した。国労は23春闘で「定期昇給の完全実施を求め、基本給（平均）に4・80%相当額、13,000円を基本とするベースアップ」の要求を2月13日、JR各社に申し入れた。

東京支部としても本日の隅田川駅頭宣伝行動を皮切りに、「3・8支部駅頭宣伝行動」を新宿駅南口で取り組むことを決定し、現在各職場で闘われている「職場過半数代表者選挙」と一体となって闘いを進めていく。

東京支部組合員は、10時30分からの本部主催「2023春闘勝利！駅頭宣伝行動」に参加のため、有楽町マリオン前に移動し、非番の仲間と合流。約1時間にわたってチラシとウェットティッシュを配布した。

昼食をはさんで13時30分からの「2023春闘勝利2・27国労中央総行動」へ参加した。

八王子地区本部の仲間は、「青梅線、五日市線の駅職場は一徹体制が多い。休憩時間の買い出しは上司、支社の許可をとらなければならない。しかも休憩時間まで監視モニターで改札の状況、券売機などを気にしなければならず、落ち着いて食事もとれない」と職場実態を報告した。

休憩時間についてはこの間も、遠隔対応の駅で券詰まりなどの事象が起きた際、相手駅の仮眠中の社員を起こして対応せざるを得ない実態となっている。

こうした問題を放置せず、労基法に違反するのではないかということも含めて、職場実態を点検・摘発していく必要がある。

東京支部としても調査して、問題点を整理し、上部機関や弁護士とも相談しながら対策を進めていきたい。



隅田川駅頭宣伝行動



有楽町マリオン前宣伝行動



2023春闘勝利 2・27国労中央総行動

2023.4.22(土)
平成採用者学習交流会の開催
 軍備増強 平和は守れない
 ① 10:30 両国駅 徒歩7分
 ② 10:40～ 東京都復興記念館
 ③ 12:00 屋形船交流 (ランチ2時間コース)
 国労東京支部

集合 4月22日(土) 10:30 両国駅徒歩7分
 見学 10:40～ 東京都復興記念館
 昼食 12:00 屋形船交流 (ランチ2時間コース)

政府は憲法違反の「敵基地攻撃能力」を閣議決定だけで強行しようとしている。戦争とは、平和とは、私達働く者の視点で考え、交流しよう。